材料（製品）安全データシート

製品の名称	：サンプルチェアー	ページ	：	1/4
データ更新日	：2006年5月4日	発行日	：	2006年5月4日
製品名称番号	：M1203152	SDS-ID	：	US/1.0

1． 物質/製品と製造/販売会社

製品の名称 ：サンプルチェアー
適用 ：ターゲット・マスター用試料の固定用
容器のサイズ ：－
データ製造者 ：ストルアス社
製造・販売会社 ：ストルアス社(StruersA/S)
Pederstrupvej 84, 2750 Ballerup, DENMARK (TEL：＋45-44600-800)
丸本ストルアス株式会社
〒110-0015 東京都台東区東上野1-18-6(TEL：03-5688-2930)
緊急時の連絡先 ：丸本ストルアス株式会社 応用開発部
〒110-0015 東京都台東区東上野1-18-6(TEL：03-5688-2917)

2. 成分の構成/情報

本製品は、樹脂及び添加剤を含有している。

薬品名	ECNo.	CAS No.	含有比 （%）	危険性の分類
アクリロニトリル・ブタジエン・スチレン共重合体	－	9003-56-9	＞98	－
添加剤	－	－	＜2	－

注記：なし。

3． 危険性の特定

本製品は、危険性の区分に分類されない。

人体 ：通常の使用状態では、本製品の危険性はほとんどないと思われる。
環境 ：本製品は、環境に対する有害性はほとんどないと思われる。

4． 応急手当

吸入 ：患者を新鮮な空気のある場所に移し、安静にする。
皮膚に付着 ：火傷(本製品の溶剤に触れた時)：ただちに水で洗浄し、その間に傷口に付着していない部分の衣服を取り外す。救急車を呼び、病院へ運ぶ間も洗浄を続ける。
眼球に飛散 ：ただちに大量の清浄水で15分間洗眼する。コンタクト・レンズは取り外して、まぶたを大きく開ける。炎症が治まらない場合は、この指示書と共に病院へ搬送する。
経口摂取 ：ただちに口内を洗浄して、大量の水を飲まし、容態を観察する。悪心がある場合は、この指示書を持参して、医師の診察を受ける。吐き気がある場合は吐かせる。

5. 消火方法

消火剤	：周辺の材料に適当な消火剤を使う。
特定危険性	：本製品は不燃性であるが、加熱した場合は有毒な煙霧が発生する恐れがある。
消防士の防護用具	：消防用呼吸器保護：職場内掲示防火規定に従う。

6. 偶発的漏洩時の対応

人身保護対策	：粉塵の発生と拡散を避ける。
環境保護対策	：下水道、河川、土壌に排出しない。
清掃方法	：シャベルやほうきなどで漏洩物を回収する。回収用具は可能であれば再利用する。大量の漏洩物/廃棄物は、関係当局との取り決めにしたがって、廃棄処理をする。

7. 取扱方法と保管方法

安全な取扱方法	：粉塵を吸入したり、皮膚に付着したり、眼に飛散しないように注意する。休憩の前、そして喫煙、飲食の前にも手を洗う。労働衛生管理を遵守して励行する。
技術的対策	：粉塵の拡散を避ける。
技術的注意	：局所排気を推奨する。
安全保管の技術的対策	：特にない。
保管条件	：元の容器に密栓して保管する。

8. 被曝防止と人身保護

技術的対策	：局所排気を推奨する。
人身保護	：人身保護の機器は、CEN規格に従って、機器提供会社と共同で選定する。
呼吸装置	：粉塵の中での作業の場合は、防塵フィルタ(種別P2)を装備した呼吸装置を着用する。
手指保護	：粉塵の中での作業の場合は、保護手袋を着用する。
眼球保護	：保護眼鏡又は顔面保護のフェイス・マスクを着用する。
皮膚保護	：特にない。
環境被曝制御	：空気汚染の抑制が必要である。

９．　物理化学的特性

外観	：ペレット
臭気	：特別な臭いなし。
水素イオン指数（pH）	：該当しない。
沸点	：該当しない。
引火点	：404℃
爆燃性	：該当しない。
相対密度	：1.03 ～ 1.10
溶解性	：水に溶解しない。

１０．安定性と反応性

安定性	：常温で安定している。
禁止条件/材料	：特にない。
危険な分解性物質	：加熱で、有毒の煙霧を生成する。

１１．毒物学的情報

吸入	：粉塵を吸入すると、喉及び呼吸器系に炎症を引き起こし、咳き込む恐れがある。
皮膚に付着	：長期間皮膚に付着していると、赤熱状態や炎症を引き起こす恐れがある。
眼球に飛散	：粉塵や煙気により炎症を引き起こす恐れがある。
経口摂取	：間違って口に入ってしまった程度の量であれば、有害にはならない。
特定の影響	：本製品には、全国毒物研究計画（NTP）、職業安全保健局（OSHA）及び国際癌研究所（IARC）の定める発がん性物質の要素は含まない。

１２．生態学的情報

移動性	：本製品は水に溶解しない。
分解性	：本製品の、分解性についての提示はない。
生態系有毒性	：本製品は、環境に対しての有害性はほとんどないと思われる。
体間蓄積の可能性	：体間蓄積に関するデータはない。
その他の有害事項	：事例なし。

１３．廃棄方法

廃棄物や残留物を処分する場合は、地元監督機関の要請事項に従う。

残留廃棄物　：EWC コード：12 01 99

１４．搬送方法

本製品は、危険物の搬送に関する国際規格（IMDG、IATA、ADR/RID）の対象ではない。

１５．法的規制

ラベル表示　：製品の化学組成に関する製造業者の報告に基づいて評価を実施し、本製品には毒物の分類やラベルの表示が義務づけられていないことを確認した。

全国防火協会（NFPA） 評価　：－

特記事項　：毒性物質規制法（TSCA）に記載。

法令法規　：ヨーロッパ/アメリカ合衆国：
本材料（製品）安全データシートは、欧州共同体規則にしたがって作成した。

１６．その他

ユーザは適正な作業手順に習熟し、本書の内容に精通していなければならない。

デンマーク毒物調査センター（DTC） 担当者承認（署名）：

本データシートの内容は現時点で有効な情報であり、通常の使用条件で、同梱資料又は取扱説明書に記載する使用方法で適正に取り扱う限り、弊社が知り得る最も正確な情報である。本製品を定められていない目的に使用したり、他の製品又は他の使用方法と併用する場合は、ユーザが危険性に責任を負う。

デンマーク毒物調査センター（DTC）
Kogle Alle 2, DK-2970 Horsholm, Denmark (TEL:+45-4576-2055, FAX: +45-4576-2455)